

かむなぎのまそをとめ
巫部麻蘇娘子の歌一首

一六二二番

我がやどの 萩花咲けり 見に来ませ いま二日
だみ あらば散りなむ

おほどものたむらのおほをとめ いろとさかのうへのおほをとめ あた
大伴田村大嬢、 妹坂上大嬢に与ふる歌二首

一六二二番

我がやどの 秋の萩咲く 夕影に 今も見てしか
妹が姿を

一六二三番

我がやどに もみつかへるて 見ることに 妹を
かけつつ 恋ひぬ日はなし